

○広島国際大学健康科学部履修規定

2020年3月11日

広学内052

改正 2025年2月4日

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規定は、広島国際大学健康科学部の授業科目の履修方法等について定める。

(授業科目の分類、配当年次・学期および時間数)

第2条 授業科目の分類は、卒業要件との関連で必修科目および選択科目(選択必修科目を含む)とする。また、卒業要件として認めない科目を自由科目とする。

2 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数は、別表第1および別表第3のとおりとする。

3 前項の授業科目は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることがある。なお、該当科目については、学部長が別に定める。

(学科、専攻および定員)

第3条 本学部の学科、専攻および定員は、つぎのとおりとする。

学科	専攻	定員
心理学科	—	100名
医療栄養学科	—	60名
医療経営学科	—	90名
社会学科	地域創生学専攻	60名
	社会福祉学専攻	40名
	計	100名

(履修方法)

第4条 授業科目は、学科別に定めるところにより履修しなければならない。

(他大学および他学部等における授業科目の履修ならびにその取扱い)

第5条 教育上有益と認めたときは、他大学(外国の大学を含む)との協議に基づき、学長は、学生に当該他大学の授業科目を履修させることができる。

2 短期大学または高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修(平成3年度文部省告示第68号に定めるもの)を教育上有益と認めるときは、本大学における授業科目の履修とみなすことができる。

3 前2項の規定により修得した単位については、学部長は教授会の議に基づき、30単位を限度として卒業の要件として認めることができる。

4 教育上有益と認めたときは、学部間の協議に基づき、学長は、学生に他学部の科目を履修させることができる。修得した単位については前項に準じる。

5 第2条第3項により修得した単位は、60単位を超えない範囲で卒業に必要な単位数に含めることができる。

(卒業に必要な単位数)

第6条 卒業に必要な単位数は、次表のとおりとする。

科目区分	心理学科		
	必修	選択	その他
スタンダード科目	15	—	—
オプション科目	—	15 ^{*1}	10 ^{*3}
専門教育科目	22	62 ^{*2}	
卒業必要単位数	37	77	10
	124単位以上		

*1 オプション科目(ベーシック・アドバンスド)の科目区分『グローバル』から2単位、『情報学』から1単位を含む15単位以上を修得すること。

*2 専門教育科目の科目区分『プログラム指定科目』から1単位、『学外実習科目』から2単位を含む62単位以上を修得すること。ただし『関連科目』で修得した単位は、その他区分の10単位に含める。

*3 オプション科目のうち15単位を超えて修得した単位、所属学科の専門教育科目のうち62単位を超えて修得した単位および『関連科目』で修得した単位、他学科の『専門教育科目』で修得した単位を合計して10単位以上を修得すること。

科目区分		医療栄養学科	
		必修	選択
スタンダード科目		15	—
オプション科目		6	4
専門教育科目	専門基礎分野	44	7 ^{*1}
	専門応用分野	51	
	計	95	7

		102単位以上
卒業必要単位数	116	11
	127単位以上	

＊1 『専門応用分野』の「総合演習(専門総合演習Ⅱを除く)」から選択必修科目1単位、「臨地実習」から選択必修科目1単位の計2単位および『専門応用分野』の「総合専門演習Ⅱ」と「卒業研究Ⅲ」の選択必修科目2単位を含め、『専門応用分野』およびⅤ教職課程の1栄養に係る教育に関する科目の「学校栄養教育論Ⅰ」、「学校栄養教育論Ⅱ」から7単位を修得すること。なお、管理栄養士国家試験の受験資格を得るためには「総合専門演習Ⅱ」の2単位を修得すること。

科目区分		医療経営学科		
		必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—
オプション科目		4	4	10*1
専門教育科目	専門基礎科目	21	59	
	専門科目	11		
	計	32	59	
	91単位以上			
卒業必要単位数		51	63	10
		124単位以上		

＊1 オプション科目の8単位を超えて修得した単位数、所属学科の専門教育科目の91単位を超えて修得した単位数、または、他学科の専門教育科目の修得した単位数を合計して10単位以上を修得すること。

科目区分		社会学科						
		地域創生学専攻				社会福祉学専攻		
		必修	選択 必修	選択	その他	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	—	15	—	—
オプション科目		—	—	8	10 ^{*3}	—	8	10 ^{*4}
専門教育	専門基礎科目	4	4 ^{*1}	57		4	41	
科目	専門科目	14	12 ^{*2}			46		

	計	18	16	57		50	41	
		91単位以上				91単位以上		
卒業必要単位数		33	16	65	10	65	49	10
		124単位以上				124単位以上		

①地域創生学専攻

- *1 専門基礎科目の選択必修科目から4単位以上を修得すること。
- *2 専門科目の『データサイエンス系科目』の選択必修科目から3単位以上を修得すること。また専門科目の『地域学系科目』、『起業人育成系科目』、『コミュニケーション・表現系科目』の選択必修科目から7単位以上を修得すること。さらに専門科目の『関連科目』の選択必修科目から2単位以上を修得をすること。
- *3 オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

②社会福祉学専攻

- *4 オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

第2章 履修申請

(履修許可)

第7条 学生は、その年度に履修しようとする授業科目を履修申請により学部長に申請して許可を得なければならない。

(履修申請)

第8条 履修申請は、毎年学部長が定める期間および申請要領に従って、申請しなければならない。

- 2 正当な理由がなく、所定の期間内に履修申請しない者は、履修を許可しない。
- 3 既に合格または単位を認定した授業科目を再度履修することはできない。
- 4 同時限に重複して履修することはできない。
- 5 前項にかかわらず、医療栄養学科においては、新たに履修する科目と前年度不合格科目とが重複する場合、前年度不合格の必修および選択必修科目(成績評価Dの科目に限る)について3科目以内は、再受験科目として重複申請することができる。ただし、実験・実習・演習科目、スタンダード科目およびオプション科目を除く。
- 6 授業科目によっては、その内容との関連において別に定める授業科目(以下「先修科目」という)の単位を前もって修得していなければ、当該科目の履修を許可しないことがある。

7 先修科目については、別表第2に定める。

(履修単位の上限)

第9条 1年間に履修申請できる単位数は、48単位以内とする。ただし、留学生特例科目、卒業に必要な単位数に含まれない科目および再受験科目として申請している科目を除く。

2 所定の単位数を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

3 第1項にかかわらず、編入学した者および学部長が特に許可した者はこの限りでない。

(履修申請科目の変更等)

第10条 履修申請後は、授業時間割の変更の場合を除いて、原則として追加、訂正および変更を認めない。

(履修許可の取消し)

第11条 履修許可後においてこの規定および履修申請要領等に違反して申請していることが判明したときは、当該科目の履修許可を取り消す。

(履修辞退)

第12条 学生から履修辞退の申し出があった場合、教育的効果を考慮してこれを認めることがある。

2 履修辞退の手續方法、その他必要な事項は学部長が別に定める。

第3章 教職課程

(教育職員免許状の種類)

第13条 学則第29条の2に定める教育職員免許状の種類は、つぎのとおりとする。

学科	免許状の種類	免許教科
医療栄養学科	栄養教諭一種免許状	—

(基礎資格および最低修得単位)

第14条 栄養教諭一種免許状(以下「栄教一種免」という)を取得するためには、基礎資格として、学士の学位を有し、かつ、別表第3に定める教育職員免許状取得のために必要な科目を履修し、単位を修得しなければならない。

(教職にかかる履修申請)

第15条 前条の単位修得のためには、第7条に定める履修申請のほか、栄養教育実習を履修するために、別に定める申請要領に従って、教育実習申請書を教育・学生支援機構を経て学部長に提出し、その許可を受けなければならない。

(教育職員免許状出願手續)

第16条 第14条に定める単位を修得した学生は、別に定める期間および出願要領に従ってつぎの各号に掲げる書類に手数料を添えて、教育・学生支援機構に提出し、免許状の交付事務を依頼することができる。

イ 教育職員免許状授与申請願

ロ 教育職員免許状授与願・宣誓書・履歴書

第4章 成績評価および試験

(成績評価等)

第17条 成績の評価は学則第26条に定めるところにより、試験のほか、学生の日常の学修状況等を勘案して行う。

2 成績はS・A・B・C・D・E・*の7種の評語をもって表し、その評価基準はつぎのとおりとする。また、それぞれのグレードポイント(以下「GP」という)はつぎのとおりとする。ただし、再試験で合格の場合はすべてCの評語とする。

「S」：100～90点(GP：4)

「A」：89～80点(GP：3)

「B」：79～70点(GP：2)

「C」：69～60点(GP：1)

「D」：59～30点(GP：0)

「E」：29～0点(GP：0)

「*」：評価不能

3 成績評価S、A、B、Cを合格とし、所定の単位を与える。

4 編入学等で単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。また、再入学および転学部等で単位を認定した科目の評価は、学部長が別に定める。

5 単に合格または不合格をもって示す授業科目は、当該科目が合格の場合は「G」、不合格の場合は「F」と表示する。

6 第2項の成績評価による学業結果を有効利用するために、グレードポイントアベレージ(以下「GPA」という)を用いる。

7 前項に定めるGPAは、各履修科目の単位数にGPを乗じた積の合計を、総履修単位数で除して算出する。

8 つぎの授業科目は、GPAの計算対象としない。

イ 卒業要件に含むことができない授業科目

ロ 評価を「認」、「G」、「F」で表示する授業科目

ハ 履修辞退した授業科目(ただし、再履修した授業科目を辞退した場合は、既に評価された成績をもって計算対象とする)

ニ その他別に定める授業科目

(試験の方法等)

第18条 試験は、履修許可を得た科目についてのみ受けることができるものとする。

2 試験は、当該科目の授業期間中に担当教員が随時行うものとする。

3 試験の方法は、筆記、口頭試問および実技とする。

4 教育上必要な場合は、追試験および再試験を実施することがある。

5 追試験は、病気その他やむを得ない理由により受験できなかった者に対して行う試験をいう。

6 再試験は、日常の学修状況が良好であるにもかかわらず、成績が合格点に達しなかった者に対して行う試験をいう。ただし、実験・実習・演習科目は除く。

(追試験および再試験の申請ならびに許可)

第19条 前条第5項の追試験を受けようとする者は、当該科目の試験終了日の翌日から起算して3日以内に、その理由を証明する書類を添えて受験不能届兼追試験願書を学部長に提出して許可を得なければならない。

2 再試験が受けられる授業科目数は、学部長が別に定める。

3 追試験および再試験の申請要領ならびに実施要領は、学部長が別に定める。

第5章 1年間の授業期間および授業時間

(1年間の授業期間)

第20条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(授業出席の義務)

第21条 学生は、履修許可を受けたすべての授業に出席し、遅刻、欠席等のないよう努めなければならない。

(授業時間)

第22条 授業は、2時間を1時限として、つぎのとおりとする。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9：00～10：30	10：40～12：10	13：00～14：30	14：40～16：10	16：20～17：50

第6章 進級要件

(進級要件)

第23条 各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

心理学科

イ 第2年次

スタンダード科目	卒業に必要な単位数のうち「チュートリアル」を含め6単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

ロ 第3年次

スタンダード科目	卒業に必要な単位数のうち50単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

ハ 第4年次

スタンダード科目	13単位以上を修得
オプション科目	11単位以上を修得
専門教育科目	「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」を含む必修科目13単位以上および選択科目を含め、計64単位以上を修得

医療栄養学科

イ 第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得
オプション科目	—
専門教育科目	必修科目の中から24単位以上を修得

ロ 第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	必修科目の中から65単位以上を修得

ハ 第4年次

スタンダード科目	必修科目13単位を修得
オプション科目	—
専門教育科目	必修科目の中から82単位以上を修得

医療経営学科

イ 第2年次

スタンダード科目	必修科目および選択科目から計10単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

ロ 第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	必修科目および選択科目から30単位以上を修得

ハ 第4年次

スタンダード科目	10単位以上を修得
オプション科目	必修科目および選択科目から計4単位以上を修得
専門教育科目 (他学科も含む)	必修科目および選択科目から66単位以上を修得。ただし、「医療ボランティア」、「フィールドワーク」、「医療施設管理実習」のうち、いずれか1科目を修得すること。

社会学科

①地域創生学専攻

イ 第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」を含め10単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

ロ 第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次～第2年次配当科目の必修科目および選択科目のうち40単位以上を修得

ハ 第4年次

スタンダード科目	必修科目13単位修得
オプション科目	8単位以上修得
専門教育科目	「地域発見演習」「地域創生演習Ⅰ」「地域創生演習Ⅱ」を含む必修科目および選択科目を含め、計62単位以上を修得

②社会福祉学専攻

イ 第2年次

スタンダード科目	「チュートリアル」、「アカデミックリテラシー」の単位を修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の必修科目のうち6単位以上を修得

ロ 第3年次

スタンダード科目	スタンダード科目、オプション科目、専門教育科目を含め、卒業に必要な単位のうち30単位以上を修得。そのうち、第1年次および第2年次配当科目の必修科目のうち10単位以上を修得。
オプション科目	
専門教育科目	

ハ 第4年次

スタンダード科目	必修科目13単位以上を修得
オプション科目	4単位以上を修得
専門教育科目	必修科目から30単位以上ならびに選択科目から30単位以上を含め、計66単位以上を修得

2 前項にかかわらず、学部長が特に認めた者はこの限りでない。

第7章 雑則

(その他)

第24条 この規定に定めるもののほか、授業科目の履修等に関して必要な事項は、学部長が定める。

(規定の改廃)

第25条 この規定の改廃は、大学・大学院運営会議および教授会の議を経て、学長が行う。

付 則

- 1 この規定は、2020年4月1日から施行する。
- 2 この改正規定は、2025年4月1日から施行する。
- 3 2023年度以前の入学者の履修については、なお従前の例による。

別表第1 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数

1 スタンダード科目

①心理学科、医療経営学科、社会学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

- 2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考
			1年次		2年次		3年次		4年次		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
スタン ダード 科目	アカデミックリテ ラシー	①	30								
	チュートリアル	①	30								
	専門職連携基礎演 習Ⅰ	①	(30)	(30)							
	専門職連携基礎演 習Ⅱ	①	(30)	(30)							
	専門職連携総合演 習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	専門職連携総合演 習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	地域創生と危機管 理	①	(30)	(30)							
	情報リテラシー	①	30								
	データサイエンス Ⅰ	①	30								
	英語コミュニケー ションⅠ	①	30								
	英語コミュニケー ションⅡ	①		30							
	英語リーディング Ⅰ	①	30								
	英語リーディング Ⅱ	①		30							
スポーツ学	①	(15)	(15)								
スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)								

②医療栄養学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考
			1年次		2年次		3年次		4年次		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
スタンダード科目	アカデミックリテラシー	①	30								
	チュートリアル	①	30								
	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)							
	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)							
	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	地域創生と危機管理	①					(30)	(30)			
	情報リテラシー	①	30								
	データサイエンスⅠ	①		30							
	英語コミュニケーションⅠ	①	30								
	英語コミュニケーションⅡ	①		30							
	英語リーディングⅠ	①			30						
	英語リーディングⅡ	①				30					
スポーツ学	①			(15)	(15)						

スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)	(30)	(30)				
---------	---	------	------	------	------	--	--	--	--

2 オプション科目

①心理学科

注 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

[illegible]

	総合	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
グローバル スタン ション 科目 (ア ドバ ンス ド) 保健 体育 人間 と文 化 人間 と社 会 人間 と自 然 総合	グロー ブ バ ル	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
	ン	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		グローバル化と人間a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	科	グローバル化と人間b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	目	データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	(	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	ア	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	ド	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	バ	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			

【留学生特例科目】

[illegible]

ス ド)		Ⅲ										
		プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	保健 体育	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と文 化	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と社 会	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と自 然	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	総合	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			

【留学生特例科目】

科目区分		授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考	
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オ プ シ ョ ン バ ー ル	人間	日本事情a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	と社	日本事情b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	会												
	グロ	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	ーバ	日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	ル												

〔注〕留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。

ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 オプション科目(ベーシック)の人間と社会の2単位までを「日本事情a」または「日本事情b」の単位数
- 2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

③医療経営学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

[illegible]

		コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
オ グ ロ ブ ー バ シ ル ヨ ン 科 目 (ア ド バ ン ス ド) 保 健 体 育 人 間 と 文 化 人 間 と 社 会 人 間 と 自 然 総 合	Reading & Writing		1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		グローバル化と人間a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		グローバル化と人間b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	データサイエンスⅡ		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	スポーツ実習Ⅱ		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と文化a		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と社会a		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と自然a		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	教養ゼミ		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			

【留学生特例科目】

科目区	授業科目	単位	配当年次・学期・時間数	備考
-----	------	----	-------------	----

[illegible]

保健 体育	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
人間 と文 化	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
人間 と社 会	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
人間 と自 然	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
総合	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			

【留学生特例科目】

科目区分		授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
オ プ シ ョ ン ル	人間 と社 会	日本事情a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		日本事情b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	グロ ーバ ル	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。

ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1 オプション科目(ベーシック)の人間と社会の2単位までを「日本事情a」または「日本事情b」の単位数

2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3 専門教育科目

イ 心理学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期、もしくはその期間内のいずれかで開講する。

科目区分		授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門教育科目	学部	健康科学概論	②	30								
	共通	スポーツ・エンタ	1		15							
	横断	ーテインメント演										
	科目	習										
	学科	日本語基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)							
	必修科目	(話す・聞く)										
		日本語基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)							
		(読む・書く)										
		心理学の学びとキ	①	(15)	(15)							
		ャリアプランニン										
		グ										
		専門基礎演習	①			30						
		専門演習Ⅰ	②					(60)	(60)			
		専門演習Ⅱ	②					(60)	(60)			
		卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)	
卒業研究Ⅱ		②							(60)	(60)		
心理学概論		②	(30)	(30)								
心理学統計法		②			(30)	(30)	(30)	(30)				
心理学研究法A	②			(30)	(30)	(30)	(30)					
心理学実験	②			(60)	(60)							
プログラム指定	臨床心理学とキャ	1			30							
定科	リア・プランニン											
	グ											
	子ども・健康支援	1			30							

目	の心理学とキャリア・プランニング										
	ビジネス・社会心理学とキャリア・プランニング	1			30						
心理学総合科目	感情・人格心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	学習・言語心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	動物心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	知覚・認知心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	神経・生理心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	色彩心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	心理学研究法B	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	心理学研究法C	2					(30)	(30)	(30)	(30)	
	多変量解析演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)	
	外国書講読	2					(30)	(30)	(30)	(30)	
	スポーツ心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	心理学応用実験	1			(30)	(30)					
臨床心理学プログラム科目	臨床心理学概論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	心理学的支援法	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	公認心理師の職責	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	心理的アセスメント	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	認知行動療養	2					(30)	(30)	(30)	(30)	
	精神疾患とその治療	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	精神保健	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	心理演習Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	心理演習Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	福祉心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)	
	人体の構造と機能	2					(30)	(30)	(30)	(30)	

	及び疾病											
	関係行政論	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
	実践臨床心理学	1							(15)	(15)		
子ども・健康心理学	発達心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	健康・医療心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	障害者・障害児心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
プログラム科目	教育・学校心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	公衆衛生学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	睡眠改善学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	健康相談活動の理論と方法	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
	学校カウンセリング	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
	高齢者支援演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
	子育て支援論	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	保育心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	学校保健	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	小児保健学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	小児救急処置演習	2	(60)	(60)	(60)	(60)						
ビジネス・社会心理学	社会・集団・家族心理学A	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	社会・集団・家族心理学B	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
プログラム科目	コミュニティ心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	社会調査法概論	2			(30)	(30)						
	司法・犯罪心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
	消費者心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	産業・組織心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)		

	社会心理調査法実習	2					(60)		(60)		
	ビジネス・社会活動マナー演習	2			(30)	(30)					
	環境心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	心理学と人間工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
学外 実習 科目	心理実習	2					(90)		(90)		
	心理学実践実習	1					(30)		(30)		
	コミュニケーション実習	2					(60)	(60)	(60)	(60)	
	メディアコミュニケーション実習	1			(30)		(30)				
	地域支援実習	1	45								
関連 科目	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	キャリア体験A	1			30						
	キャリア体験B	1			30						

ロ 医療栄養学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目

3 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎	医療人養成	管理栄養士概論	①	(15)	(15)							
		早期体験学習	①	(30)	(30)							
		医療・生命倫理	①	(15)	(15)							
		医学・医療概論	①	(15)	(15)							

分野	成 に 向 け た 基 礎 教 育											
	社 会 ・ 環 境 と 健 康	公衆衛生学Ⅰ	②	(30)	(30)							
		公衆衛生学Ⅱ	②			(30)	(30)					
		公衆衛生学Ⅲ	②			(30)	(30)					
		公衆衛生学実習	①			(45)	(45)					
	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病 の 成 り	生理学	②	(30)	(30)							
		解剖学	②	(30)	(30)							
		解剖生理学実習	①	(45)	(45)							
		生化学Ⅰ	②	(30)	(30)							
		生化学Ⅱ	②	(30)	(30)							
		生化学実験	①	(45)	(45)							
		病態学Ⅰ	②	(30)	(30)							
		病態学Ⅱ	②			(30)	(30)					
		病態学Ⅲ	②			(30)	(30)					
		病態生理学実習	①					(45)	(45)			

専 門 応 用 分 野	立 ち												
	食 べ 物 と 健 康	調理学	②	(30)	(30)								
		調理学実習	①	(45)	(45)								
		調理科学実験	①	(45)	(45)								
		食品化学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		食品化学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		食品化学実験	①			(45)	(45)						
		食品加工学	②			(30)	(30)						
		食品加工学実習	①					(45)	(45)				
		食品衛生学	②	(30)	(30)								
		食品衛生学実験	①			(45)	(45)						
		献立作成実習	①			(45)	(45)						
	基 礎 栄 養 学	基礎栄養学	②	(30)	(30)								
		基礎栄養学実験	①			(45)	(45)						
		食事摂取基準演習	①			(30)	(30)						
		応用栄養学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		応用栄養学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		応用栄養学Ⅲ	②					(30)	(30)				
		応用栄養学実習	①					(45)	(45)				
		栄養教育論Ⅰ	②	(30)	(30)								
		栄養教育論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		栄養教育論Ⅲ	②			(30)	(30)						
		栄養教育論実習	①			(45)	(45)						
	臨 床	臨床栄養学総論	②			(30)	(30)						
		臨床栄養学各論Ⅰ	②			(30)	(30)						

栄 養 学	臨床栄養学各論Ⅱ	②					(30)	(30)			
	臨床栄養学各論Ⅲ	②					(30)	(30)			
	臨床栄養学実習Ⅰ	①					(45)	(45)			
	臨床栄養学実習Ⅱ	①					(45)	(45)			
公 衆 栄 養 学	公衆栄養学Ⅰ	②					(30)	(30)			
	公衆栄養学Ⅱ	②					(30)	(30)			
	公衆栄養学実習	①					(45)	(45)			
給 食 経 営 管 理 論	給食経営管理総論	②				(30)	(30)				
	給食経営管理各論	②				(30)	(30)				
	給食経営管理実習Ⅰ	①				(45)	(45)				
	給食経営管理実習Ⅱ	①					(45)	(45)			
総 合 演 習	総合演習Ⅰ	①					(30)	(30)			
	総合演習Ⅱ	①							(30)	(30)	
	総合演習Ⅲ	①							(30)	(30)	
	総合演習Ⅳ	①							(30)	(30)	
	総合演習Ⅴ	①							(30)	(30)	
	総合専門演習Ⅰ	①					(30)	(30)			
	総合専門演習Ⅱ	②							(60)	(60)	
臨 地 実 習	臨地実習Ⅰ(給食の運営)	①					(45)	(45)			
	臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)	①							(45)	(45)	
	臨地実習Ⅲ(臨床栄養学)	②							(90)	(90)	
	臨地実習Ⅳ(臨床栄	①							(45)	(45)	

	養学)										
	臨地実習Ⅴ(公衆栄 養学)	①						(45)	(45)		
関 連 科 目	健康科学概論	②	(30)	(30)							
	スポーツ・エンタ ーテインメント演 習	1	(15)	(15)							
	臨床栄養管理学演 習	1					(15)	(15)			
	スポーツ医学概論	1			(15)	(15)					
	スポーツ栄養サポ ート論Ⅰ	1	(30)	(30)							
	スポーツ栄養サポ ート論Ⅱ	1	(30)	(30)							
	スポーツ栄養サポ ート論Ⅲ	1			(30)	(30)					
	スポーツ栄養マネ ジメント演習Ⅰ	1					(30)	(30)			
	スポーツ栄養マネ ジメント演習Ⅱ	1					(30)	(30)			
	メニュー開発演習 Ⅰ	1	(30)	(30)							
	メニュー開発演習 Ⅱ	1					(30)	(30)			
	洋食調理演習	1	(30)	(30)							
	地域コミュニケー ション演習	1			(30)	(30)					
	栄養薬学	2					(30)	(30)			
	医療・福祉・介護 と栄養ケア	2					(30)	(30)			

	卒業研究Ⅰ	②					(60)	(60)			
	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)	
	卒業研究Ⅲ	②							(60)	(60)	

ハ 医療経営学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門 教育 科目	専門 基礎 科目	経営学入門	②	(30)	(30)							
		医療制度論	②	(30)	(30)							
		社会保障論	②	(30)	(30)							
		医学・医療概論	②	(30)	(30)							
		医療関連法規	②			(30)	(30)					
		医学用語概論	②			(30)	(30)					
		情報システム学入門	②	(30)	(30)							
		病院管理学	②	(30)	(30)							
		ひろしま学	②	(30)	(30)							
		健康科学概論	②	30								
		救急処置演習	①	(30)	(30)							
	専門 科目	経営組織論	2	(30)	(30)							
		医療と経営組織	2			(30)	(30)					
		人的資源管理論	2			(30)	(30)					
		医療と人的資源管理	2			(30)	(30)					
		組織行動論	2			(30)	(30)					
		ビジネスリーダーシップ論	2			(30)	(30)					
		ウェルビーイング	2					(30)	(30)			

	論										
	ダイバーシティ& インクルージョン	2					(30)	(30)			
	非営利組織経営論	2				(30)	(30)				
	経営基礎数学	2	(30)	(30)							
	経営科学	2			(30)	(30)					
	生産管理論	2			(30)	(30)					
	医療経営科学	2					(30)	(30)			
	品質マネジメント 論	2					(30)	(30)			
	医療機器と物品管 理	2					(30)	(30)			
	医療施設建築計画 論	2					(30)	(30)			
	医療福祉ユニバー サルデザイン	2					(30)	(30)			
	グローバル経営論	2					(30)	(30)			
	簿記論	2	(30)	(30)							
	簿記演習	1	(30)	(30)							
	会計学	2			(30)	(30)					
	コスト・マネジメ ント	2			(30)	(30)					
	管理会計	2					(30)	(30)			
	医療と会計	2					(30)	(30)			
	ミクロ経済学	2			(30)	(30)					
	マクロ経済学	2				(30)	(30)				
	公共経済学	2				(30)	(30)				
	医療と経済	2					(30)	(30)			
	行動経済学	2					(30)	(30)			
	地域医療システム	2							(30)	(30)	

	論										
	マーケティング論	2			(30)	(30)					
	医療とマーケティング	2					(30)	(30)			
	医療とリスクマネジメント	1					(15)	(15)			
	医療と流通	2						(30)	(30)		
	ヘルスケア・ビジネス論	2						(30)	(30)		
	スポーツ・ビジネス論	1					(15)	(15)			
	経営戦略論	2				(30)	(30)				
	医療と経営戦略	2					(30)	(30)			
	サステナブルマネジメント	2					(30)	(30)			
	DX論	2					(30)	(30)			
	戦略会計ゲーム論	2					(30)	(30)			
	アントレプレナーシップ論	1					(15)	(15)			
	人体構造機能学	2		(30)	(30)						
	臨床医学Ⅰ	2			(30)	(30)					
	臨床医学Ⅱ	2			(30)	(30)					
	臨床医学Ⅲ	2			(30)	(30)					
	臨床医学Ⅳ	2				(30)	(30)				
	医療倫理	1				(15)	(15)				
	疾病分類学	2			(30)	(30)					
	疾病分類学演習	1					(30)	(30)			
	診療情報管理演習Ⅰ	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
	診療情報管理演習	1					(30)	(30)	(30)	(30)	

	II									
	診療情報管理演習	1				(30)	(30)	(30)	(30)	
	III									
	診療報酬制度論	2			(30)	(30)				
	診療報酬請求演習	1			(30)	(30)				
	I									
	診療報酬請求演習	1			(30)	(30)				
	II									
	医師事務作業論	2				(30)	(30)			
	医師事務作業演習	1				(30)	(30)			
	医療事務概論	2				(30)	(30)			
	医療統計学	2			(30)	(30)				
	医療情報学 I	2			(30)	(30)				
	医療情報学 II	2				(30)	(30)			
	医療と情報システム	2						(30)	(30)	
	医療情報システム	1						(15)	(15)	
	演習 I									
	医療情報システム	1						(15)	(15)	
	演習 II									
	診療情報管理論	2			(30)	(30)				
	情報システム学 I	2			(30)	(30)				
	情報システム学 II	2				(30)	(30)			
	データサイエンス・AI演習	1				(30)	(30)			
	システム設計	2				(30)	(30)			
	医療経営情報処理	1			(30)	(30)				
	演習									
	スポーツ・エンターテインメント演	1		15						

	習											
	医療経営総合演習	1				(15)	(15)					
	ビジネスマナー・ 接客演習	1					(30)	(30)				
	医療ボランティア	1	(30)	(30)								
	医療施設管理実習 事前演習	1			(30)	(30)						
	医療施設管理実習	2					(90)	(90)				
	フィールドワーク	1					(30)	(30)				
	キャリア体験	1			(45)	(45)						
	医療経営チュート リアル	①		15								
	医療経営演習Ⅰ	①			30							
	医療経営演習Ⅱ	①				15						
	専門演習Ⅰ	②					(60)	(60)				
	専門演習Ⅱ	②					(60)	(60)				
	卒業研究Ⅰ	②							60			
	卒業研究Ⅱ	②								60		

ニ 社会学科

①地域創生学専攻

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目

3 単位数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門 教育	専門基 礎科目	社会学と社会シス テム	②	(30)	(30)							
		社会福祉の原理と 政策Ⅰ	②	(30)	(30)							

科目		地域発見の社会学	2	(30)	(30)							
		健康社会学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		地元学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		ユニバーサルデザイン論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		健康科学概論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	専門科目	まちづくり基礎論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		地域の歴史と現在	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		地域の現在と未来	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		地域防災Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		地域防災Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		都市計画概論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		地域と平和	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		地元学Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		地域創生をめぐる法と行政	2			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
		地域文化論(地域文化の継承と興隆)	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	起業人育成科目	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		ミクロ経済学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		マクロ経済学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		医療経済学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		公共経済学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		簿記論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		非営利組織経営論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		会計学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	デ	社会調査法概論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					

一 タ サ イ エ ン ス 系 科 目	情報科学入門Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	情報科学入門Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	社会調査法	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	社会データ分析	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	情報社会概論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	情報数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	システムの安全・ 安心	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	データ可視化実践	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	統計学演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)					
	スマートシスラム 演習Ⅰ	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
	スマートシステム 演習Ⅱ	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
	スマートシステム 実践演習	2			(60)	(60)	(60)	(60)			
	ソフトウェア実践	2			(60)	(60)	(60)	(60)			
	多変量解析演習	2			(60)	(60)	(60)	(60)			
	社会調査実習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ・表 現	色彩基礎論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
	デザイン表現	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	ディベート演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)					
	日本語基礎演習Ⅰ (話す・聞く)	1	(30)	(30)							
	日本語基礎演習Ⅱ (読む・書く)	1	(30)	(30)							
	造形表現基礎演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	造形表現応用演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	音楽表現	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	色彩基礎演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)					

[illegible]

		博物館情報・メディア論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		博物館実習	3			(90)	(90)	(90)	(90)			
		社会教育実習	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
		社会教育演習	3					(90)	(90)	(90)	(90)	
		卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)	
		卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)	

②社会福祉学専攻

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目

3 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門 教育 科目	専門基 礎科目	社会学と社会シス テム	②	(30)	(30)									
		社会福祉の原理と 政策Ⅰ	②	(30)	(30)									
		地域発見の社会学	2	(30)	(30)									
		健康社会学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		地元学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		ユニバーサルデザ イン論	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
	専 門 科 目	社 会 福 祉 系 科 目	社会福祉の原理と 政策Ⅱ	②	(30)	(30)								
			医学概論	2	(30)	(30)								
			ソーシャルワーク の基盤と専門職	②	(30)	(30)								
			ソーシャルワーク の基盤と専門職(社	②	(30)	(30)								

		会専門)										
		ソーシャルワーク の理論と方法Ⅰ	②			(30)	(30)					
		ソーシャルワーク の理論と方法Ⅱ	②			(30)	(30)					
		ソーシャルワーク の理論と方法(社会 専門)Ⅰ	②			(30)	(30)					
		ソーシャルワーク の理論と方法(社会 専門)Ⅱ	②			(30)	(30)					
		社会福祉調査の基 礎	2			(30)	(30)					
		地域福祉と包括的 支援体制Ⅰ	②			(30)	(30)					
		地域福祉と包括的 支援体制Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		福祉サービスの組 織と経営	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		社会保障Ⅰ	②			(30)	(30)					
		社会保障Ⅱ	②			(30)	(30)					
		高齢者福祉	②	(30)	(30)							
		障害者福祉	②			(30)	(30)					
		児童・家庭福祉	②	(30)	(30)							
		貧困に対する支援	②					(30)	(30)			
		保健医療と福祉	②			(30)	(30)					
		権利擁護を支える 法制度	②					(30)	(30)			
		刑事司法と福祉	2					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク	1			(30)	(30)	(30)	(30)			

	演習											
	ソーシャルワーク 演習(社会専門)Ⅰ	2					(60)	(60)				
	ソーシャルワーク 演習(社会専門)Ⅱ	2					(60)	(60)				
	ソーシャルワーク 実習指導(社会専門)Ⅰ	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ソーシャルワーク 実習指導(社会専門)Ⅱ	1					(30)	(30)				
	ソーシャルワーク 実習指導(社会専門)Ⅲ	1					(30)	(30)				
	ソーシャルワーク 実習(社会専門)Ⅰ	2			(60)	(60)	(60)	(60)				
	ソーシャルワーク 実習(社会専門)Ⅱ	4					(180)	(180)				
	精神 保健 福祉 系 科 目	精神医学と精神医療Ⅰ	2					(30)	(30)			
		精神医学と精神医療Ⅱ	2					(30)	(30)			
現代の精神保健の 課題と支援Ⅰ		2			(30)	(30)						
現代の精神保健の 課題と支援Ⅱ		2			(30)	(30)						
精神保健福祉の原 理Ⅰ		2					(30)	(30)				
精神保健福祉の原 理Ⅱ		2					(30)	(30)				

		ソーシャルワーク の理論と方法(精神 専門)Ⅰ	2							(30)	(30)	
		ソーシャルワーク の理論と方法(精神 専門)Ⅱ	2							(30)	(30)	
		精神障害リハビリ テーション論	2					(30)	(30)			
		精神保健福祉制度 論	2					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク 演習(精神専門)Ⅰ	1					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク 演習(精神専門)Ⅱ	1					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク 演習(精神専門)Ⅲ	1							(30)	(30)	
		ソーシャルワーク 実習指導(精神専 門)Ⅰ	1					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク 実習指導(精神専 門)Ⅱ	1					(30)	(30)			
		ソーシャルワーク 実習指導(精神専 門)Ⅲ	1							(30)	(30)	
		ソーシャルワーク 実習(精神専門)	5							(225)		
フ ィ ー ル		地域がキャンパス 入門	②	(30)	(30)							
		地域がキャンパス Ⅰ	②			(60)	(60)					

		ド ワ ー ク 系 科 目	地域がキャンパスⅡ	②			(60)	(60)					
			ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)					
			ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)					
			キャンプ指導者入門	1	(30)	(30)							
			キャンプ研修	1	(45)	(45)							
		関 連 科 目	母子保健と小児医療の基礎	2			(30)	(30)					
			児童発達心理	2			(30)	(30)					
			児童虐待ソーシャルワークと子どもの権利	2			(30)	(30)					
			社会的養護	2					(30)	(30)			
			学校とソーシャルワーク	2					(30)	(30)			
			ケアワーク概論	2	(30)	(30)							
			ケアの基本Ⅰ	1	(15)	(15)							
			ケアの基本Ⅱ	2	(30)	(30)							
			エイジングとヘルスの理解	1	(15)	(15)							
			総合福祉論Ⅰ	2							(30)	(30)	
			総合福祉論Ⅱ	2							(30)	(30)	
		専 門 演 習	社会福祉研究Ⅰ	②					(60)	(60)			
			社会福祉研究Ⅱ	②					(60)	(60)			
			卒業研究Ⅰ	①							(30)	(30)	
			卒業研究Ⅱ	①							(30)	(30)	

別表第2

先修科目

[心理学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目の単位を前もって修得していなければならない。

A欄	B欄
心理学実践実習(3年次)	ビジネス・社会活動マナー演習
専門演習Ⅱ(3年次)	専門演習Ⅰ
卒業研究Ⅱ(4年次)	卒業研究Ⅰ
心理実習(4年次)	心理演習Ⅱ
心理演習Ⅱ(3年次)	心理演習Ⅰ
心理演習Ⅰ(3年次)	公認心理師の職責

[医療栄養学科]

I A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を、2年次終了時までには修得していなければならない。

A欄	B欄
臨地実習Ⅰ(給食の運営) (3年次)	調理学、調理学実習、食品衛生学、献立作成実習、応用栄養学Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、給食経営管理総論、給食経営管理各論、給食経営管理実習Ⅰ

II A欄に掲げる授業科目を履修するためには、上記ⅠのA欄および以下に掲げるB欄の授業科目(先修科目)の単位を、3年次終了時までには修得していなければならない。

A欄	B欄	
臨地実習Ⅱ (給食経営管理論) (4年次)	栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 給食経営管理実習Ⅱ	病態学Ⅰ 病態学Ⅱ 臨床栄養学総論
臨地実習Ⅲ (臨床栄養学) (4年次)		臨床栄養学各論Ⅰ 臨床栄養学各論Ⅱ 臨床栄養学各論Ⅲ
臨地実習Ⅳ (臨床栄養学)		臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ

(4年次)		
臨地実習Ⅴ (公衆栄養学) (4年次)		公衆衛生学Ⅲ 公衆栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習

[医療経営学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得していなければならない。

A欄	B欄
医師事務作業論(2年次) 医師事務作業演習(2年次)	診療報酬制度論 診療報酬請求演習Ⅰ 診療報酬請求演習Ⅱ
診療情報管理演習Ⅰ(3年次) 診療情報管理演習Ⅱ(3年次) 診療情報管理演習Ⅲ(3年次)	医療制度論 病院管理学 医学・医療概論 医学用語概論 人体構造機能学 臨床医学Ⅰ 臨床医学Ⅱ 臨床医学Ⅲ 臨床医学Ⅳ 疾病分類学 医療統計学 医療情報学Ⅰ 診療情報管理論
疾病分類学演習(3年次)	疾病分類学
医療情報学Ⅱ(3年次)	医療情報学Ⅰ
医療施設管理実習(3年次)	医療施設管理実習事前演習
卒業研究Ⅱ(4年次)	卒業研究Ⅰ

[注] A欄とB欄の授業科目は、同時に履修することはできない。

[社会学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

①地域創生学専攻

A欄	B欄
「地域創生演習Ⅱ」(2年次)	「地域発見演習」
「地域創生実習Ⅰ」(3年次)	「地域創生演習Ⅰ」
「地域創生実習Ⅱ」(3年次)	「地域創生演習Ⅱ」

②社会福祉学専攻

A欄	B欄
地域がキャンパスⅠ(2年次)	地域がキャンパス入門(同時履修不可)
地域がキャンパスⅡ(2年次)	地域がキャンパスⅠ
社会福祉研究Ⅰ(3年次)	地域がキャンパスⅡ(同時履修不可)
桂会福祉研究Ⅱ(3年次)	社会福祉研究Ⅰ
卒業研究Ⅰ(4年次)	社会福祉研究Ⅱ(同時履修不可)
卒業研究Ⅱ(4年次)	卒業研究Ⅰ
ソーシャルワーク実習(社会専門) Ⅰ(2年次)	ソーシャルワーク実習指導(社会専門)Ⅰ(同時履修)
	ソーシャルワーク演習(同時履修)
ソーシャルワーク実習(社会専門) Ⅱ(3年次)	ソーシャルワーク実習(社会専門)Ⅰ(同時履修不可)
	ソーシャルワーク実習指導(社会専門)Ⅱ(同時履修)
	ソーシャルワーク実習指導(社会専門)Ⅲ(同時履修)
	ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅰ(同時履修)
	ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅱ(同時履修)
ソーシャルワーク演習(社会専門) Ⅰ(3年次)	ソーシャルワーク演習(同時履修不可)
ソーシャルワーク演習(社会専門) Ⅱ(3年次)	ソーシャルワーク演習(社会専門)Ⅰ(同時履修)
	ソーシャルワーク実習(社会専門)Ⅱ(同時履修)
ソーシャルワーク実習(精神専門)(3 年次・4年次)	ソーシャルワーク実習指導(精神専門)Ⅰ
	ソーシャルワーク実習指導(精神専門)Ⅱ

〔注〕B欄に同時履修と記載されている科目は、必ずA欄の科目と同時に履修すること。

教育職員免許状取得のために必要な科目

医療栄養学科

1 栄養に係る教育に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数		左記科目に対する本大学での科目等				
科目	最低修得単位数	授業科目	単位数	履修年次	時間数	
					前期	後期
栄養に係る教育に関する科目	4	学校栄養教育論Ⅰ	②	3	(30)	(30)
		学校栄養教育論Ⅱ	②	3	(30)	(30)
最低修得単位数合計	4	最低修得単位数合計	栄教一種免 4単位			

注

- 1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
- 2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

2 教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等				
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	履修年次	時間数	
						前期	後期
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原理	①	1	(15)	(15)
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論	②	1	(30)	(30)
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	①	2	(15)	(15)

	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学校教育心理学	①	1	(15)	(15)
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	①	2	(15)	(15)
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	②	3	(30)	(30)
道徳、総合的な学習の時間等の指導方法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	6	道徳・特別活動論	②	3	(30)	(30)
			総合的な学習の時間論	①	3	(15)	(15)
			教育方法論	①	2	(15)	(15)
			情報通信技術の活用	①	2	(15)	(15)
			生徒指導論	①	2	(15)	(15)
			教育相談	①	3	(15)	(15)
教育実践に関する科目	栄養教育実習 教職実践演習(栄養)	4	栄養教育実習Ⅰ	①	4	—	—
			栄養教育実習Ⅱ	①	4	—	—
			教職実践演習(栄養教諭)	②	4		30
最低修得単位数合計		栄教一種免 18単位	最低修得単位数合計	栄教一種免 19単位			

注

1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

3 その他教育職員免許法施行規則で定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数	左記科目に対する本大学での科目等				
	科目	授業科目	単位数	履修年次	時間数 前期 後期
	日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30) (30)
体育		スポーツ学	①	2	(15) (15)
		スポーツ実習 I	①	1	(30) (30)
外国語コミュニケーション		英語コミュニケーション I	①	1	(30) (30)
		英語コミュニケーション II	①	1	(30) (30)
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		情報リテラシー	①	1	(30) (30)
		データサイエンス I	①	1	(30) (30)

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。